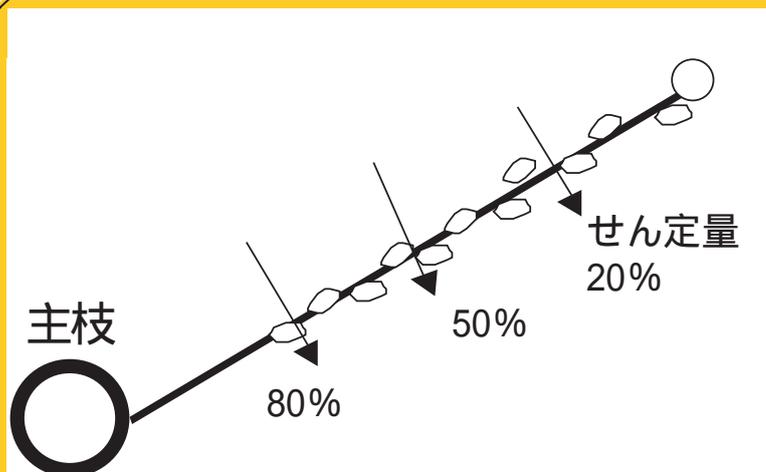


高品質果実の安定生産を目指した

あいかんすい

ナシ「愛甘水」の予備枝設定技術

「愛甘水」の高品質果実（糖度12度以上、果実重300g以上）の安定生産には、発育枝を利用したせん定量50%の切り替えしが効果的です。



「愛甘水」の短果枝

表1 ナシ「愛甘水」における発育枝を利用した予備枝設定時の切返し程度の違いが高品質果実生産および短果枝総数に及ぼす影響

予備枝設定時の切返し程度%	高品質果実の割合% ^{z)}	果実重300g以上の割合%	糖度12度以上の割合%	短果枝総数 ^{y)}
20	27	73	27	22
50	47	71	53	24
80	19	63	25	21

z)果実重300g以上、糖度12度以上の果実。y)3か年の合計値。

発育枝の発生がみられない場合の予備枝設定は徒長枝を利用

方法 徒長枝の基部に切れ込みを入れた後にテープを巻いて誘引する。

ただし、徒長枝を利用すると胴枯性病害の発生が多くなるので防除対策などに気をつける。



側枝は、2～3年結実させた後に順次更新する。